

# 花粉症の最新治療 について

## 知っておきたい

# 医学の知識

# Q&A

**Q**

同僚の教職員が花粉症のため、困っているとの相談を受けます。その際、どのような最新治療があるのかと聞かれます。どのような治療があるのでしょうか。

**A**

はじめに

春先になると多くの人が花粉症で悩まされます。目や鼻の症状だけでなくのどや気管にまで炎症を起こして、日常生活や仕事にも支障を来します。ほとんどの花粉症の患者さんは花粉のシーズンを我慢してこらえているか、市販薬で何とか過ごしているというのが実情でしょう。医療機関にかかる人はスギ花粉症患者の半数以下で、そのほとんどの方は内服薬や点鼻薬で治療が行われています。しかし、眠気や胃炎、肝機能障害などの副作用を心配して薬を使わずに過ごしている人もいます。薬の治療ではコントロールできない、薬が合わないという方に対して耳鼻咽喉科では手術的治療法が行われます。近年、普及しているレーザー手術を中心に花粉症治療について解説いたします。

### 花粉症の一般的治療法

スギ花粉症の治療法はセルフケアとメディカルケアに大別されます。花粉症の症状を起こさない最大のポイントは、原因物質である花粉の暴露を受けないようにすることです。現実問題としてスギ花粉の完全除去は不可能



笠井耳鼻咽喉科クリニック・自由が丘診察室

笠井 創先生

であるため、花粉を極力浴びないように、セルフケアとして表1のような工夫をします。

表1 スギ花粉回避の方法

- ①花粉情報に注意する。
- ②飛散の多いときは外出を控える。
- ③飛散の多いときは窓、戸を閉めておく。
- ④飛散の多いときは外出時マスク、メガネを使う。
- ⑤表面がけげげばした毛織物などのコートの着用は避ける。
- ⑥外出から帰宅したら、洗眼、うがいをし、鼻をかむ。
- ⑦掃除を励行する。

医療機関でのメディカルケアとしては薬物療法、免疫療法、手術療法があります。一般にアレルギー性鼻炎の治療は表2に示されているような診療ガイドラインに沿った治療法が選択されています。